



尾久八幡

令和7年度5月号
令和7年5月7日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 稲葉 裕之

各部・各委員会が協力したスムーズな運営で、本年度のスタートにふさわしい会となりました。

新入生歓迎会 4月11日(火)

本年度一回目の「オープンスクール(授業公開日)」である4月12日(土)の1・2校時を使い、生徒会が運営の中心となって「新入生歓迎会」を開催しました。

まずは2・3年生の斉唱による校歌紹介の後、1校時目は生徒会活動紹介でした。



【学級委員会：寸劇による役割紹介】

2校時目は、部活動紹介を実施しました。この時期は新年度が始まったばかりのため十分な準備・練習時間がとれず、前々日のリハーサルでは入退場を含めてずいぶん苦労していました。しかし、その甲斐あって当日は、どの部も工夫を凝らした部活紹介を披露することができました。日頃の活動映像の上映や練習の実演などを取り入れながら、それぞれの部活動の良さをアピール、それに対し観客側の2・3年生も拍手等で応援してくれ、それを見た1年生は、今からどの部に入部しようか楽しみにしている様子でした。

本部役員からの「一年間の流れ」に続き行われた各委員会の活動紹介は、単に口頭による説明だけでなく、プレゼンテーションツールを使ってわかりやすくポイントを示したり、活動の様子などを撮影し動画で紹介するなど、どの委員会も工夫を凝らしていました。これにより活動内容をよく理解した上で、積極的に参加してもらうことでよりよい活動にしていこうという、上級生としての意識の高さを感じました。1年生にとっては、まだ慣れない中学校での委員会活動について知ることができ、また、2・3年生にとっても、あらためてその役割を確認することができ、各学級で行う委員決めの参考にもなりました。



【男子バレーボール：活動PR】



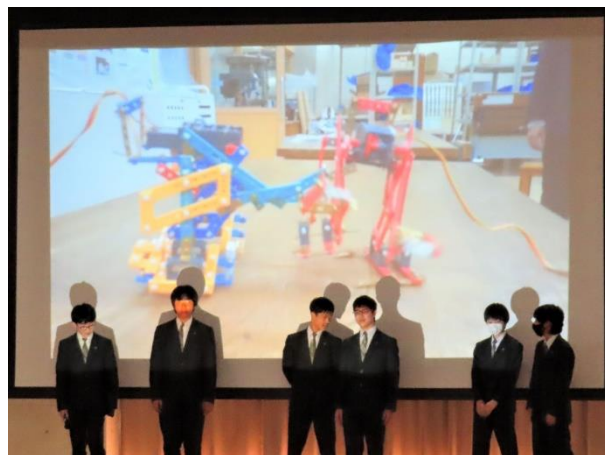
【美術部：活動の様子動画】



【ソフトテニス部：実演】



【サッカー部：活動紹介】



【技術部：制作活動動画】

各部・各委員会が協力したスムーズな運営で、本年度のスタートにふさわしい会となりました。そのなかで新入生を迎える気持ちが感じられ、短い期間のなかでそうした会をやりきってくれた2・3年生の皆さん、ありがとうございました。

新委員のみなさん、よろしくお願いします！

前期専門委員 認証式 4月21日(月)

4月21日(月)、本年度最初の生徒朝礼で、前期専門委員の認証式を行いました。

各委員会を代表して、委員長が壇上で認証状を受け取りました。その後、各委員長より抱負、委員会の方針などが述べられました。全校生徒を前にしてどの委員長も堂々としていて、その態度と内容からは頼もしさを感じました。



これから半年、各委員のみなさんは、それぞれの活動に意欲と責任感をもって取り組んでいてくれるものと思います。よろしくお願いします。また、委員以外の生徒の皆さんも、委員の人たちにただ任せるのではなく、その活動に協力し支えていて欲しいと思います。そうすることで、全校生徒の力で学校生活をよりよいものにしていきましょう。期待しています。

様々なかたちで、地域貢献活動に参加しました

川の手荒川まつり ボランティア参加 4月29日(火・祝)

本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を推進・奨励しています。

4月29日(火・祝)、南千住運動場において「第39回川の手荒川まつり」が開催されました。この催しは、地元の商店や各種地域団体、官公庁など、90以上のブースが出店する、荒川区最大級のイベントで、21の区の交流都市の特産品販売も行われます。当日はGW中の晴天ということもあり、たくさんの来場者で大盛況でした。



ト係も行いました。

また、この運営ボランティアとは別に、尾久消防少年団やガールスカウトなど自分が所属する青少年団体の一員として参加している生徒もあり、パレードの行進、所属団体の出店ブースの運営等、様々なかたちで地域での活動に参加・貢献する姿が多くみられました。運営に関わることで地域の役に立つ喜びを感じながら、充実感を味わえた一日となりました。

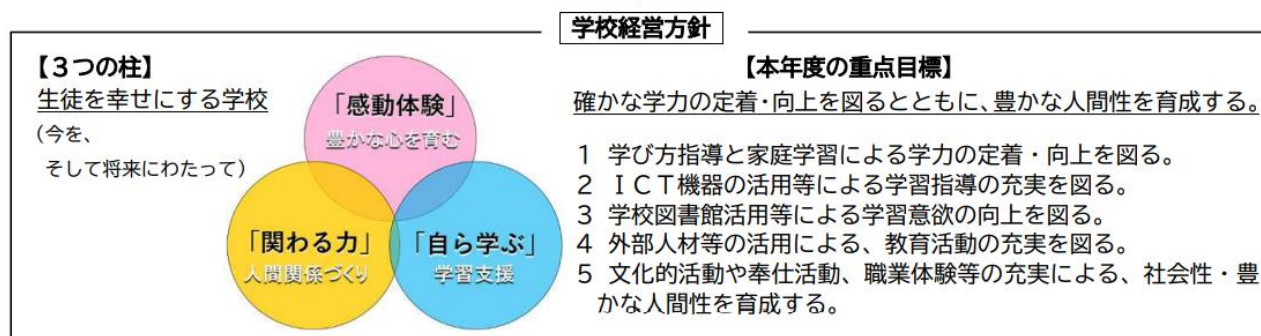
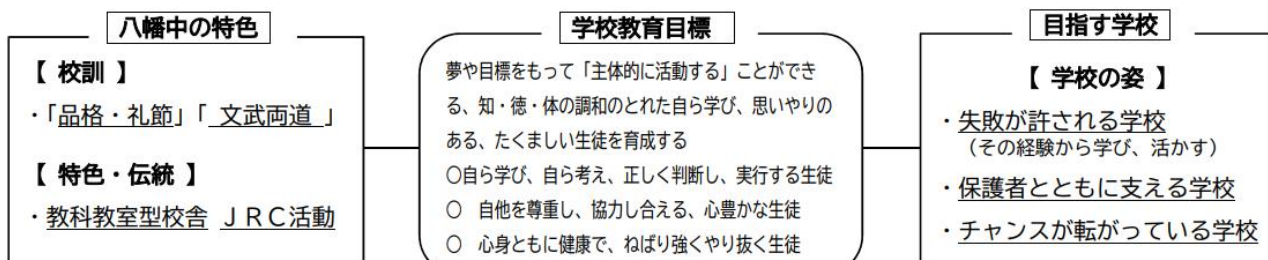


社会貢献活動・地域奉仕活動は、実際にやってみると、達成感や自信を得られたり、自分の良さや個性に気付いたり、自分の可能性に出会えたりすることができます。ですから、これからもこうした機会があれば、ぜひ参加・体験してみたいと思います。

本年度の重点施策です

学校経営方針 全体計画

4月号で告示した学校経営方針に、学校パワーアップ事業の活用を加えた、全体計画を作成しました。これに基づきこの一年、学校運営を行って参ります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「自ら学ぶ」(学習支援)	「関わる力」(人間関係づくり)	「感動体験」(豊かな心を育む)
【この先、学んでいく基礎をつくる】 【1】学び方指導と家庭学習の定着 ①学習の仕方指導の充実 ②ドリル・コンテツ等の活用 他 「あらかわ寺子屋」・各種検定取得の奨励 等 【2】指導力向上と指導方法の改善 ①ICTによる指導力向上(タブレットPCの活用等) ②図書館活用による授業改善 他 「校内ビブリオバトル」等、読書活動の推進 等	【社会人としての土台をつくる】 【1】自分の『軸』、土台づくり(生活指導) ①人間の土台づくり「時間、あいさつ、身だしなみ」 ②規範意識「ならぬことは、ならぬ」 ③自尊感情「認め・励まし・褒め、そして支える」 【2】社会性を育む(進路指導) ①社会性育成の充実 道徳公開講座、Q-U 等 ②キャリア教育の推進 勤労留学、外部人材による特別講座 等	【集団活動を通して心を育てる】 【1】一人一人に活躍・活動の場を ①文化的活動の充実 → 知的的好奇心と感動を ②人間力育成の充実 → 自己肯定感と他者理解を ③個性を伸ばす教育の充実 → 達成感と自己表現を 【2】地域・社会を知り、共に生きる ①奉仕の精神の醸成(防災部、JRC、地域が「フテア」) ②地域と関わる活動の充実(演奏活動) → 自己有用感、地域の一員としての自覚を
学校パワーアップ事業 ↓ 【学力向上マニフェスト】を活用して 学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を	学校パワーアップ事業 ↓ 【創造力あふれる教育の推進】を活用して 関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を	学校パワーアップ事業 ↓ 【未来を拓く子どもの育成】を活用して 文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を
学び方指導と家庭学習の定着 ・学習の仕方指導の充実 ・学習課題の工夫、活用 指導力向上と指導方法の改善 ・ICT活用による 学習活動の充実 ・図書館活用による 読書指導推進、授業改善 学習意欲の向上 ・「学び方講座」等外部講師の活用 ・「あらかわ寺子屋」、検定の推奨	人間力を育てる指導の充実 ・道徳授業の改善 人間関係づくり支援の充実 ・Q-Uの実施及び活用 キャリア教育の推進 ・校内ハローワークの創設 ・マナー講座等取組の充実 奉仕の精神の醸成 ・JRC、地域貢献活動の推進	文化的活動の活性化 ・伝統文化教育等の推進 ・文化系部活動の支援 特別活動の充実 ・学校行事や学級活動の充実 ・部活動の充実 環境美化活動の充実 ・地域清掃等の推進 ・学校環境の美化活動の充実